



Square

-Hair Creation-
ラ・セゾン 2023 AW





Square

-Hair Creation- ラ・セゾン 2023 Autumn / Winter

1

ネーミング

Square（スクエア）

Squareとは英語で「四角」「正方形」「広場」などの意味。コンセプトの「人と人が交わるたまり場」と、カットプロセスで意識される「面」という2つのキーワードの意味を併せ持つ。

ターゲット

高校生～大学生を中心としたシティーカルチャーとファストファッションを楽しむ少女少女。

2

3

コンセプト

最先端をいく若者たちが集うことで独自のカルチャーを育み、ファッションや若者文化の発信地として日本を代表する街となったTOKYO渋谷原宿。ここでは、若者は目まぐるしく移り変わるトレンドを追いかけるのではなく、街が人を集め、カルチャーを生み出し、“未来をつむぐたまり場”として文化と創造力を世界に発信しています。「文化と創造力を世界に発信する新たなステージ」。理容店も同様に若者の集まる場となり、若年層へ理容のイメージアップと理容師後継者を増やすことも狙い。

ヘアスタイルの特徴

- 1.『サブカルチャー』と『ファストファッション』に合わせた若年層に好まれるヘアスタイル。
- 2.秋冬バージョン、春夏バージョンが楽しめるジェンダーレスなイメージ。
- 3.秋冬のメンズヘアは、スクエアシェーブしたセンターパートグラデーションと波ウェーブパーマ。
- 4.秋冬のレディースヘアは、スクエアシェーブしたセンターパートワンレングスと外ハネスタイリング。
- 5.春夏のメンズヘアは、スクエアシェーブしたセンターパートグラデーションとストレートなスタイリング。
- 6.春夏のレディースヘアは、スクエアシェーブしたセンターパートグラデーションと多彩なヘアアレンジ。

4







Men's Style



Square
メンズスタイルカット動画
<https://youtu.be/vCvmctNekMk>

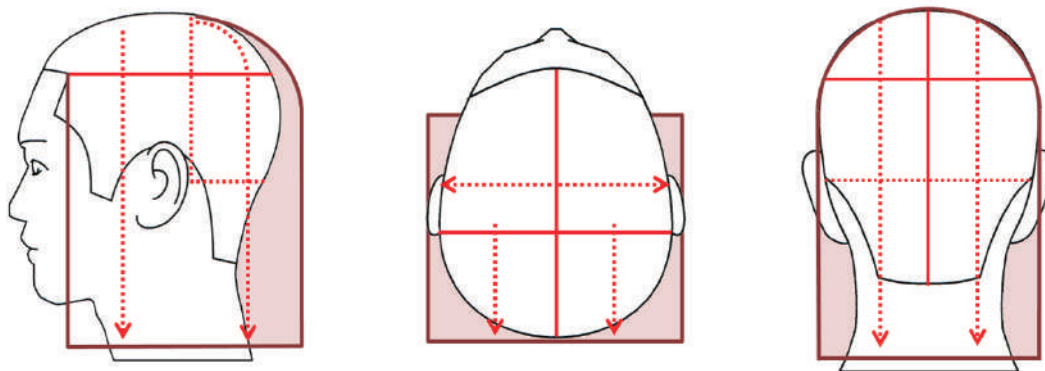


Square
メンズスタイルパーマ動画
<https://youtu.be/zXV8BmZoj0w>

カットを始める前に (シェーブする方向について)

スクエアシェーブ

頭を立体的にとらえ、面を意識してBOX型（箱型）にカットする技法。ワンレンスやグラデーションボブなどに使用する。球体である頭上の髪を面（ストレートライン）でカットすることで、落ちたときにBOX型（箱型）のカットラインをつくることができる。



ブロッキング



1 →

ブロッキングを行います。
ていねいで正確なブロッキングはカット工程やフォルムづくりに欠かせません。まずトップをセンターで分けます。



2 →

フェイスラインとバックセンターの1/2、耳後部から直上にサイドラインをとります。



3 →

サイドラインの1/2、フロントコーナーから床平行ラインでブロッキングを行います。クラウンはホースシューパートでブロッキングします。



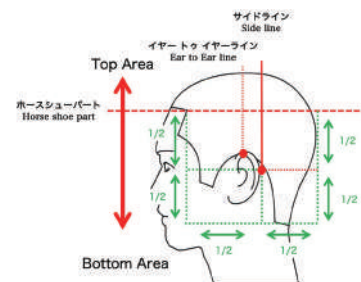
4 →

バックセンターをとります。
センターの1/2から耳後部へ向けてブロッキングします。



5

ブロッキングの終了です。トップエリアは3つ、ボトムエリアは6つのブロッキングを行った状態です。



サイド



サイドをカットします。
指1本分の幅で横スライスをとりします。



耳たぶが隠れる長さでポイントカット
します。この時、パネルをスクエアか
つ、0度ダウンシステムに引き出すよう
にします。



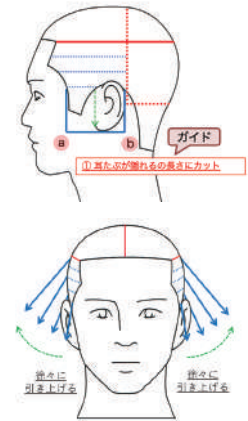
②のパネルをガイドに、2段目のパネ
ルはエレベーションしてカットしてい
きます。パネルは常にスクエアに引き
出すようにします。



3段目のパネルも同様に、エレベーシ
ョンしてカットします。



サイドのアウトラインが完成です。
逆サイドも同様にカットします。



バック



バックをカットします。
ボトムエリアをコーミングし、指1本
分の幅で、耳後部から45度のバイア
ススライスをとりします。



サイドのアウトラインをガイドに、エ
レベーションでカットします。



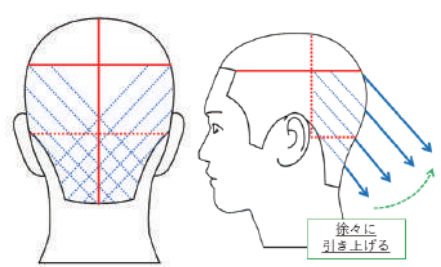
ネープの髪も同じ位置に集めてダイレ
クションカットします。



1パネルずつエレベーションを行いな
がらポイントカットしていきます。



逆サイドも同様に、45度のバイア
ススライスで1パネルずつエレベーシ
ョンを行いながらカットします。



Men's Style

ポイント



1 →

トップエリアのサイドをカットします。指1本分の横スライスをとり、ボトムの長さをガイドにパネルはスクエアに引き出してカットします。



2 →

続けてクラウンは45度のバイアススライスをとります。ボトムをガイドにエレベーションカットします。



3 →

次のパネルも同様にエレベーションを行いながらカットします。頭の形をよく理解して、パネルの角度を徐々に引き上げます。



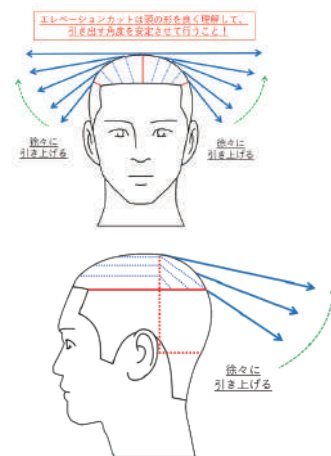
4 →

クラウンもエレベーションカットを行いながらカットします。



5

横スライスをとり、クラウンのチェックカットを行います。



毛量・質感調整



1 →

セニングシザーで毛量調整を行います。ボトムの後方は、縦スライスで45度ダウンステムに引き出し、中間から毛先にかけて毛量調整を行います。



2 →

サイドも同様です。縦スライスをとり45度ダウンステムに引き出し、毛量調整を行います。



3 →

トップはツヤ感を損なわないよう、オンザベースに引き出し毛先を中心に毛量調整を行います。



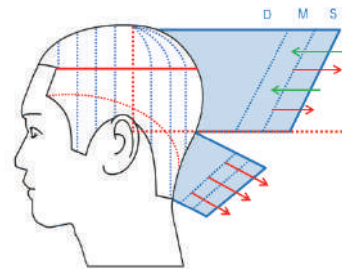
4 →

全体をドライして、質感調整を行います。重さを残すために、毛先のみにポイントカットを入れることが重要です。



5

最後にネープの処理を行います。ネープラインをポイントカットで整えてカット終了です。



パーマ



①

トップにフォームタイプの1剤を塗布します。フロントに黒目と黒目の幅で三角パートをとり20mmロッドで根本までフォワードに平巻きをします。



②

トップエリアに横スライスをとり、波巻きパーマを行います。パネルはダウンシステムで引き出し、17mmロッドで1回転、毛先を逆巻きにします。



③

続いて、パネルの裏側から17mmロッドを当て、ゴムを深くかけて固定します。



④

3本目のロッドをパネルの表に置き、裏側からゴムを深くかけ固定します。表面のパネルは20mmロッドで同様に波巻きのワインディングを行います。



⑤

クラウンは2段に分け、下の段はセンターで2つに分けて17mmロッド2本で波巻きを。クラウンの上段は20mmロッド3本で波巻きを作ります。



スタイリング



①

トップのボリュームを損なわないため、センターはジグザグパートをとります。ドライヤーの風でカールを壊さないように弱風で乾かします。



②

ネープはスケルトンブラシを使いフィットさせます。



③

カール感とツヤ感を与えるために、オイル系のスタイリング剤を3ブッシュほど手にとり、波巻きパーマを活かすようにもみ込みます。

仕上がり



Ladies' Style



Square

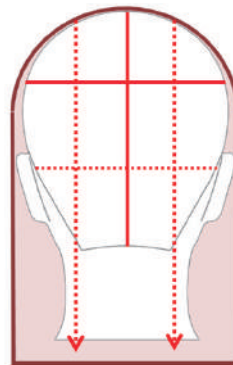
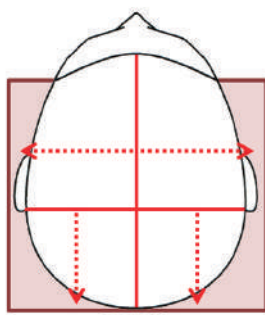
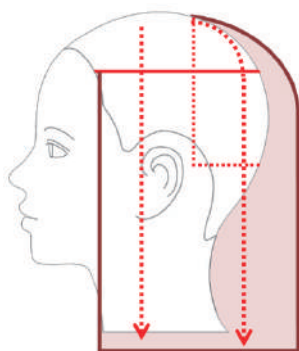
レディスタイルカット動画

<https://youtu.be/RNA0GYOD9LE>

カットを始める前に (シェーブする方向について)

スクエアシェーブ

頭を立体的にとらえ、面を意識してBOX型（箱型）にカットする技法。ワンレングスやグラデーションボブなどに使用する。球体である頭上の髪を面（ストレートライン）でカットすることで、落ちたときにBOX型（箱型）のカットラインをつくることができる。



ブロッキング



① →



② →



③ →

ブロッキングを行います。
ていねいで正確なブロッキングはカット工程やフォルムづくりに欠かせません。まずトップをセンターで分けます。

フェイスラインとバックセンターの1/2、耳後部から直上にサイドラインをとります。

サイドラインの1/2、フロントコーナーから床平行ラインでブロッキングを行います。クラウンはホースシューパートでブロッキングします。



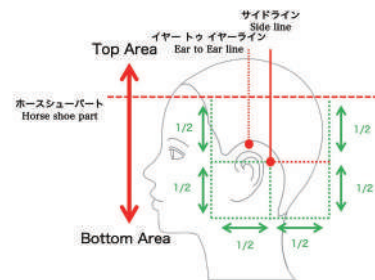
④ →



⑤

ボトムエリアのバックセンターをとり
ます。センターの1/2から耳後部へ向
けてブロッキングします。

ブロッキングの終了です。トップエリ
アは3つ、ボトムエリアは6つのブロ
ッキングを行った状態です。



ネープ



① →

15度のバイアススライスを左右にとり、ガイドを肩の長さに設定します。コームで固定し、オンザスキンでスクエアにカットします。



② →

次にガイドのセンターが1 cm短くなるように、オンザスキンで前下がりラインでカットします。



③ →

指1本分の幅で、バイアスに次のパネルをとります。ガイドに合わせてオンザスキンでカットします。



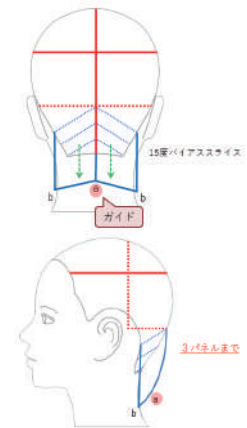
④ →

3 パネルまで同様にガイドに合わせてオンザスキンでカットします。



⑤

チェックカットを行います。センターで左右に分け、コームの歯を寝かしながらアール状にシェーブし、内側の角をカットします。



バック



① →

15度のバイアススライスで、耳後部につながるようにスライスします。



② →

ここからパネルは常にスクエアにシェーブを保ち、カットしていきます。



③ →

センターは指1本分ずつ上がった位置から、すべて耳後部につながるように斜めのスライスラインをとります。



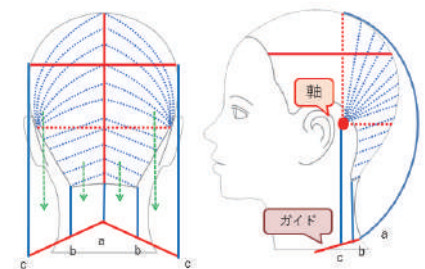
④ →

パネルは常にスクエアにシェーブしてカットすることで美しいフォルムになります。スクエアから外れて外側にシェーブしないように注意しましょう。



⑤

次のパネルも③と同じく、耳後部が軸になるようにスライスします。



Ladies' Style

クラウン



1 →



2 →



3 →

クラウンをカットしていきます。
耳後部を軸にスライスするので、スライ
スラインは徐々に縦ラインに近づい
ていきます。

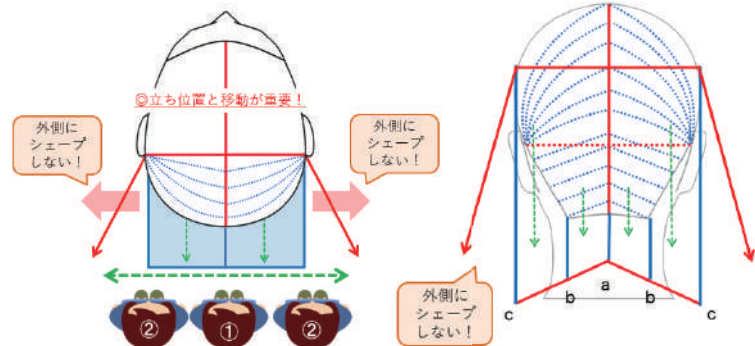
耳後部を軸に、指1本分ずつ上った
位置からスライスラインをとり、スク
エアにシェーブしてカットします。

次のスライスも耳後部を軸にしてとり、
進めていきます。



4

トップエリアまで同様にカットし、
バックのアウトラインが完成です。



サイド



1 →



2 →



3 →

サイドは前下がり15度のスライ
スラインをとりします。

バックの長さをガイドに前下がり
でカットします。この時パネルは真下に
シェーブします。

次のパネルも15度の前下がり
でスライスをとり、下をガイドにカットし
ます。パネルは真下にシェーブし、内側
や外側にシェーブしないようにします。



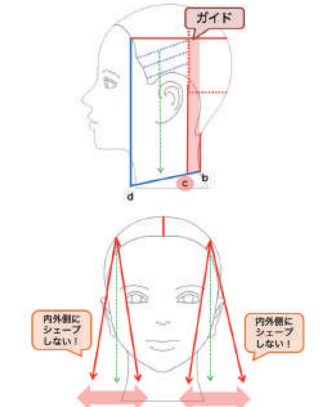
4 →



5

3パネル進んだらチェックカットを行
います。コームの歯を寝かしながらフ
ォワード側に引き出し、アール状にシ
ェーブします。

内側の角のみをカットします。こうす
ることで動いても毛が飛び出さず、収
まりよく仕上がります。



トップ・フロント



トップエリアも同様に15度のバイアススライスをとります。ボトムをガイドに真下にスクエアシェーブしてカットします。



センターまで同様に、15度のバイアススライスをとり、ボトムをガイドに真下にスクエアシェーブしてカットします。



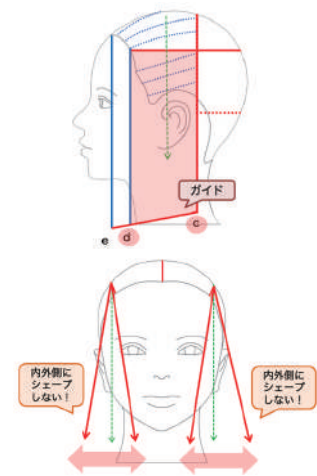
前髪のカットを行います。フォーリングポイントから黒目に向けて三角形にブロッキングします。



まっすぐシェーブし、眉下の長さでポイントカットします。



カットの終了です。スクエアシェーブしたセンターパートのワンレングスが完成しました。



スタイリング



ハンドドライで軽く乾かし、スケルトンブラシで頭の丸みに沿わせてブラッシングしながらラップドライを行います。



続いてテンションブローを行います。ブラシでテンションをかけながら、中間部分のクセを伸ばし毛先を丸め形を作ります。



ニュアンスに外ハネを作ります。ストレートアイロンを真下に引きながら回転させて、毛先にCカールを作ります。



まとまりとツヤ感を与えるために、バームを手のひらでよく伸ばし全体になじませます。最後に手に残ったバームで前髪を整えます。

仕上がり



ITEMS for Square



MOVIES for Square

Square AW

イメージ動画



<https://youtu.be/qyapViMD6zU>

Square AW

メンズスタイル
カット動画



<https://youtu.be/vCvmctNekMk>

Square AW

メンズスタイル
パーマ動画



<https://youtu.be/zXV8BmZoj0w>

Square AW

レディーススタイル
カット動画



<https://youtu.be/RNA0GYOD9LE>

①

QRコードの読み取り方

最近のスマートフォンやタブレットでは、カメラをQRコードにかざすだけで読み取れます。

カメラでQRコードを読み取れなかった場合。



②

アプリをダウンロード

カメラをかざしてもQRコードが読み取れないときは、QRコードを読み取るアプリをインストールしてみてください。

機種に応じて「Google Play ストア」もしくは「Appストア」にて「QRコードリーダー」と入力して検索、候補の中からお好みのアプリを選んでください。

※ QRコードを読み取る際のポイント。

QRコードを読み取るときは、カメラのレンズをQRコードに近づけたり離したりしながらピントが合う距離を見つけてください。